



高知県北川村役場

## 広報

# きたがわ

12

No. 544

Dec 2011



ゆずの足湯気持ちいい～ !! (北川村慎太郎とゆずの郷祭り)

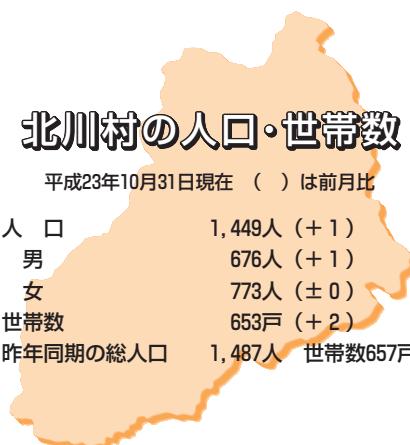
## Contents

北川村慎太郎とゆずの郷祭り	②
中岡慎太郎墓前祭	③
学校通信	④
ハロウィンパーティー（アンジェラ）	⑤
議会だより	⑥～⑨
中岡慎太郎先生顕彰会だより	⑩
子どもの健康について考えよう	⑪

## 北川村の人口・世帯数

平成23年10月31日現在 ( ) は前月比

人 口	1,449人 (+ 1)
男	676人 (+ 1)
女	773人 (± 0)
世帯数	653戸 (+ 2)
昨年同期の総人口	1,487人
世帯数	657戸



# 北川村 慎太郎とゆずの郷祭り

10月29日（土）、北川村保健センター、北川村ゆず王国（株）本社工場、中岡慎太郎館周辺の3会場を会場に北川村慎太郎とゆずの郷祭りが開催されました。

各会場で、ゆず加工品やシシ鍋、シカ焼き肉、田舎寿司、農産物など多くの特産品の出店があり、開会前から大勢の人で賑わっていました。また、北川温泉による足湯体験、ゆず狩り、ゆずの手搾り体験などの体験コーナーや、中岡慎太郎館周辺での和弓体験、慎太郎生家での抹茶接待などに多く方が参加し、北川村を体験しました。

イベントでは、演歌歌手の大林幸二さんをゲストに招き、「中岡慎太郎伝・維新の若虎」を熱唱してくださいました。

当日は、村内外から多くの来場者があり会場周辺では1日大いに賑わいました。



やまなみ太鼓の景気づけ



じゃんけん大会



ハイチーズ！ 記念撮影 !!



大林さん熱唱 !!



和弓体験



出店も大賑わい



## 第31回 北川村議長杯ソフトボール大会開催



第31回となった議長杯ソフトボール大会が、北川小学校グラウンドで10月17日(月)から24日(月)まで開催されました。

Aゾーン、Bゾーンに分かれてのリーグ戦をそれぞれ勝ち上がり、決勝に進んだのは「郵便局チーム」と「建設チーム」。試合は、「郵便局チーム」の打線がつながりを見せ、見事勝利。2年連続の優勝を飾りました。

上位入賞チームは以下のとおりです。

優 勝	郵便局チーム
準優勝	建設チーム
第3位	和道会チーム



## 中岡慎太郎墓前祭

11月12日(土)、北川村柏木の松林寺で北川村出身の勤王の志士、中岡慎太郎の墓前祭がしめやかに執り行われました。

式典には、村長をはじめとする役場関係者、中岡家当主中岡晟氏、北川村名誉村民浜渕清三郎氏らの来賓や中岡慎太郎のファンなど60人ほどが参列しました。

今年は、墓前祭終了後、約200人の観客の中、中岡慎太郎の歌「中岡慎太郎伝・維新の若虎」を歌っている演歌歌手、大林幸二さんのコンサートも催され、カラオケコンテストも行われました。



## 2011年 県民スポーツフェスティバル開催!!

2011年県民スポーツフェスティバルが県内各会場で行われ、北川村からは、クレー射撃トラップの部と水泳、グラウンドゴルフに出場しました。

競技者は、日ごろ練習してきた成果を大いに発揮し、水泳では各種目1位、クレー射撃では第2位となりました。入賞した競技の結果は、以下のとおりです。

### 北川村体育会クレー射撃部

期日	競技内容	順位	出場者
10月23日(日)	クレー射撃 トラップの部	第2位	北川村 田所 謙二 80点 浜渕 武信 72点 田所 正弥 71点 合 計 223点

### 水泳

期日	競技内容	タイム	順位	出場者
10月23日(日)	女子 100m 個人メドレー	2分04秒82	第1位	藤田佳須子
	女子 200m 自由形	3分30秒99	第1位	



## 1 第52回岡村十兵衛先生追善相撲大会 今年も団体優勝 !!

第52回岡村十兵衛先生追善相撲大会が11月13日(日)、羽根鑑雄神社相撲場で開催され、本校からは、4年生黒岩・鳥海・藤澤・池田・中瀬・宮田・下村、5年生濱渦(哲)、6年生安岡・濱渢(悠)・西岡・下村の12人が参加しました。

団体戦(1チーム3人)には4チームが参加し、決勝トーナメント戦(6チーム)に北川A、B、Cの3チームが残り、ベスト4にもその3チームが残りました。

3位決定戦で惜しくも北川Cチームが敗れましたが、優勝決定戦は北川AとB。2対1で北川Aチームが優勝、Bチームが準優勝となり、2年連続団体優勝をすることことができました。5年生の出場が1人だったため、中堅の5年生のところに3チームが4年生で臨んだ結果としては、よく頑張ったと思います。

個人戦の結果は、以下のとおりです。6年生の部は出場した4人全員が入賞し、北川小学校で独占する結果となりました。

4年生の部	準優勝 鳥海 勇成	3位 藤澤 雄太
6年生の部	優勝 濱渢 悠作	準優勝 西岡 大成

3位 安岡 泰良・下村 竜也
----------------



4年個人戦 準優勝 鳥海(右から2番目)、  
3位 藤澤(同3番目)



団体優勝 北川小A  
右から4年 黒岩、6年 安岡、  
5年 濱渢(哲)



6年個人戦 北川小が独占  
右から 優勝 濱渢(悠)、準優勝 西岡  
3位 安岡・下村

## 小学校



## School communication



## 学校 通信



## 中学校



2

## 3 校内駅伝大会

11月10日(木)、校内駅伝大会を開催しました。大会前から男女混合で5チームに分かれ、それぞれが体育の時間に練習に取り組んできました。当日は、保護者や地域の方の応援を受けながら、懸命に走り、個々の力を出し切りました。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。



## 2 安芸地区中学校 男子駅伝競走大会

11月5日(土)、安田町で安芸地区中学校男子駅伝競走大会が開催され、北川村から1チーム6人が参加しました。当日は天気が悪く決していいコンディションではありませんでしたが、全力を出し切ることができました。





# 国際交流員 アンジェラ・チェン



## 2011ハロウインパーティー



ハロウインというのは日本のお盆にあたり、毎年11月1日にあらゆる聖人を記念する「万聖節 (All Saint's Day)」という日の前夜祭です。もともとは2000年以上前、ヨーロッパのアイルランドのケルト人の宗教的行事で、秋の収穫を祝い、亡くなつた家族や友人たちを尊びしのぶものが、後にキリスト教に取り入れられるようになりました。オーストラリアでも10月31日に行われるハロウインパーティーは近年からお祝いの形でどんどん大きくなってきて、仮装やハロウインパーティーなども盛り上がりました。ハロウインの夜には子どもたちが仮装し、「トリック オア トリート (お菓子をくれないといたらするぞ!)」と言しながら近所を回ってお菓子をねだります。

今年、ちょうどハロウイン1週間前、毎年恒例の第6回ブリスベン・ハロウインウォークというイベントが開催されました。



イベントがブリスベン市内で行われました。およそ15,000人の参加者が思い思いの装束やメイクでダンピに扮してブリスベン市街を練り歩いて、街行く人々を驚かせました。このイベントは賛同する人たちから約\$24,000AUD (¥1,979,583) の募金を集め、集まつた募金は豪州脳基金に寄付されました。

今年も北川村ハロウインパーティーは10月22日に行いましたが、昨年とほとんど同じくらい約50人、保育園から小学校までの参加者でとてもうれしく思いました。子どもたちと保育園や学校

で何度も会つていろおかげで、緊張感が昨年より少なくなりました。

今年も田野町、室戸市と馬路村から5人の国際交流員が手伝いにきてください、子どもたちもいつものように元気な声で「ハロー」と彼らに挨拶していましたが、すごく感動的なことだと思



いました。それから、ウォーミングアップのモンスターポージングゲームから始まり、早速子どもたちがモンスターの顔やジesterなどをして、続いての風船ゲームもモンスター・ポーシングゲームから盛り上がったまま、いっぱい元気を出して、走っていました。今年も40分ぐらいミニゲームの時間があつて、子どもたちが何回でも好きなゲームステーションに行って、お菓子をたくさん国際交流員からもらいました。今回の工作教室はカボチャランタン作りでしたが、作り方も丁寧に説明してあれば、子どもたちも真剣な顔で聞いてくれて、自分が好きな目と口の形などを描いて、どれもこれも個性的で本当にかわいいと思いました。

準備のミスでハサミと木チキスが足りなかつたにもかかわらず、子どもたちも順番に待ってくれたのは本当にうれしかつたです。もちろん最後のお菓子投げも盛り上がり、子どもたちの大満足な顔と全員の集合写真を撮つて、国際交流員さんたちに「ありがとうございます」で終わりました。

今年のハロウインパーティーに参加してくれた皆さん、本当にありがとうございました。とっても楽しかつたハロウインパーティーでした。

### 🎃 ハロウインパーティーの様子



# 議会だより

発行責任者

議長 浜渦 康雄

平成23年・

## 9月議会定例会

平成23年9月議会定例会は、9月21日に開会し、予算議案では、専決処分の報告承認1件、一般会計補正予算及び特別会計補正予算計3件、字の変更について1件、また人事議案1件、決算認定議案7件、その他報告を含め15件の議案が審議されました。

21日には、一般質問を2氏が行い閉会しました。

### ・行政報告:



大寺村長

はじめに、台風6号及び12号に関し、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた地域の皆様にお見舞い申し上げます。小島ままで、国道49号線の被害状況は、小島地区において路側が決壊流失し、和田寺

谷、小島池谷及び平鍋大谷においては、山腹崩壊・土石流が発生し、道路が流失しております。このため、小島・平鍋間が全面通行止めとなり、日常生活に大きな障害となっています。また、村の基幹産業であります柚子にも大きな被害が生じております。こうした状況において、国道43号線の不通によりご不便をおかけし、誠に申し訳なく思っております。県に対し、速やかな復旧を要請してきたところであります。しかしながら、台風12号及び15号の影響により、再びにわたり仮復旧工事が手戻りとなり、10月20日をめどに通行再開できるよう進めていますが、危うい状況であります。収穫出荷に支障をきたすのではないかと憂慮しているところであります。

さて、台風による避難状況ですが、7月17～20日にかけて来襲した台風6号では、中川原地区の住民の方々には避難勧告を行い12世帯25人が避難、小島地区をはじめ6世帯11人が自ら避難する事態が生じました。

9月2～3日にかけて来襲した台風12号においても、奈半利川の出水により、中川原地区の住民の方々へ自主避難を要請し3世帯3人が避難、小島地区をはじめ10人ありました。

台風によるライフライン被害は、5地区で飲料水の供給施設が被害を受け断水が生じ、長時間停電や通信が不通となつた地区もありましたが、地域住民の生命

### ■総務関係

まず、平鍋以北の公共交通機関についてですが、利用者の意見も聞いたうえで、馬路村安田町経由ながら、週2便のデマンド運行を確保し、病院等へ通われている方々の不安を解消しております。

次に、南海地震対策について、これまで小中学校舎、庁舎などの公共施設の耐震化を図ってまいりました。本年度は消防屯所の耐震化を9月末の完成を目指して工事を進めております。この工事のため、保育園への出迎え等保護者の皆様にはご不便をおかけしておりますが、今少しご不便をおかけしておきますが、今少し辛抱願いたいと存じます。

また、住民の防災意識や地震発生時の対応を身につけてもらうため、南海地震の発生を想定した避難訓練等を、9月4日に県下一斉に実施し、北川村では自主防災組織が主体で、21地区で実施し、322人（昨年240人）の参加があり対前年比34.2%増という結果でした。これは東日本大震災や台風6号の被災を地域の方々が、身近に捉えた結果だと感じております。訓練内容は、避難訓練、消火訓練の件、公共土木施設3件、飲料水供給施設4件、北川村温泉源泉施設、モネの庭光の庭、台風12号によるものが公共土木施設1件、飲料水供給施設1件などとなっています。

なお、これらの台風による被害が激甚的であったことから、知事をはじめ高知県選出の国会議員の先生方が心配くださり、また、農林水産省（林野庁）及び国土交通省からは調査を兼ね、被災地を視察・確認に来られました。議員の皆様をはじめ地域の皆様には、そのつど、同行説明などの協力をいただきましたことお礼申し上げます。

このほか主要な事項について報告いたします。

まず、平鍋以北の公共交通機関についてですが、利用者の意見も聞いたうえで、馬路村安田町経由ながら、週2便のデマンド運行を確保し、病院等へ通われている方々の不安を解消しております。

次に、平成23年度の行政座談会を、8月1日から村内7地区で開催し、62人（延べ人数／対前年比63%増）の方に参加していただきました。各地区とも役場かの行政報告の後、意見交換を行い、幅広い分野の意見や要望等をお聞きしました。台風6号の直後といふこともあり、台風災害に関するダムの状況等に関する質問も多数ございました。村に対する要望等につきましては、すぐに対応できる事項とそれ以外に分類整理を行い、できることについては、順次対処してまいります。住民の皆様方からのご意見を参考に、行政の執行に努めてまいります。

また、高知県及び電源開発㈱の協力を得て、「台風6号に伴う出水状況とダム運用、今後の対応について」の説明会を

14日・15日に開催いたしましたところ、住民多数の出席のもと開催できましたことお礼申し上げます。村行政、県、電源開発㈱に対し多くの意見等ご提言がありました。できる限り行政に反映してまいります。

## ■福祉関係

保健福祉関係では、あつたかふれ安いセンター事業として宗ノ上・木積地区の高齢者を対象とした介護予防活動を、今月より宗ノ上集会所において新たに開始しました。同地域の高齢者の健康づくりや集いの場として多くの方のご参加をいただきたいと思います。

このあつたかふれ安いセンター事業は高齢者福祉の主要施策として位置付けており、村の保健福祉行政の現状と課題を検証しつつ、さらに充実した福祉施策が展開できるよう取り組んでまいります。

また、デイサービス事業については、国道43号線の不通により平鍋以北の利用者の方には、大変ご不便をお掛けしていますが、馬路村経由での送迎を行い、中断することなくサービスの提供を行っています。

## ■観光の振興

北川村温泉の営業について、台風6号の被害により源泉が送水できなくなり、仮復旧工事中の山腹崩壊などにより送水管等の復旧に時間を要した結果、いつたん9月1日より再開しましたが、さらに台風12号の被災により再び源泉送水が止まり、9月10日より営業を再々開しておられます。災害発生により営業を中断し、また万全な状態で営業ができなかつたことは指定管理者をはじめ利用される皆様に大変ご迷惑を掛けたと感じております。

## ■教育関係

昨年度より準備を進めてまいりました旧魚梁瀬森林鉄道施設にかかる二タ又橋展望所及び堀ヶ生橋遊歩道の整備について、高知県産業振興推進総合支援事業の採択通知が8月にありました。国道43号線の仮復旧が急がれるなかではありますのが、年内の完成を目指し、工事に着手してまいります。

## ■広域連合関係

懸案の消防庁舎建設用地につきましては、8月以降、特段の進展がない状況にありますが、早急に解決すべき重要課題であり、現在、田野町において問題解決に向け、懸念にその方策等を模索しているところであります。

8月末における管内での火災発生件数は3件（安田町2件、奈半利町1件）、救急業務につきましては、前年度は猛暑等の影響から、急病者の増加が見られましたが、本年度は前年同期に比べ、出動件数で9件、搬送者数で7人の減少となっています。

## △消防△

火葬場業務につきましては、8月末現在で昨年とほぼ同数の91件の火葬を行っています。その内訳は、管内7件（安田町17件、田野町14件、奈半利町33件、北川村6件、馬路村7件）、管外14件の利用となっています。

今後におきましても、業務の特殊性に配意した管理運営に努めていくこととしています。

## △火葬場△

火葬場業務につきましては、8月末現在で昨年とほぼ同数の91件の火葬を行っています。その内訳は、管内7件（安田町17件、田野町14件、奈半利町33件、北川村6件、馬路村7件）、管外14件の利用となっています。

今後におきましても、業務の特殊性に配意した管理運営に努めていくこととしています。

## △保健福祉△

母子保健業務につきましては、本年度、新たな子育て支援の取り組みとして、NPO法人の協力を得て、遊びを中心子どもとの関わり方や社会生活能力などを養う場とする「どよう教室」を開催しています。毎回10組ほどの母子が相談に訪れております。また、保育所・幼稚園の巡回相談は、園児の状況観察や保育士等との情報交換や相談の重要な場となっています。

今後におきましても、住民生活の安全・安心確保のため、救急隊員の一層の資質向上に努めるとともに、応急手当等の普及啓発を行い、救命率の向上を図つています。

## △介護保険△

介護保険業務の現在までの事業運営状況は、8月末被保険者数4,492人、要介護認定者数95人、国保連合会支払いベースでの給付実績は対前年度比0.18%の増となっていきます。また、地域包括支援センターが行ってる予防給付のケアマネージメント業務

につきましては、7月末現在の要支援認定者数163人となっています。今後におきましても、地域住民の皆様が安心して暮らせるよう、円滑な事業運営に努めてまいります。

人やその家族を応援する「まちの応援団」活動に関する月1回の定例会の開催や9月17日に開催された安芸福祉保健所との協働取り組みによる地域精神保健福祉講座事業において、シンポジストとして各自の意見を発表するなど、徐々にその活動が広がっています。

また、研修として、これまでに地方自治研究機構が取り組んでいる「自治体における人材確保の現状と創意工夫」に関する調査研究、福岡県の「広域事務処理」に関する研修会に参加し、広域連合による保健福祉活動や取り組みについての報告を行いました。

今後におきましても、関係町村との連携による活動を進めながら、広域化が図られて3年目としての評価についても実施したいと考えています。

## △広域観光△

広域的な観光業務につきましては、現在中芸地区を総括した観光協会的組織の設立に向け、県の協力も得ながら、その運営や組織づくりなど、民間を主体とした検討会を設置すべく、取り組みを進めているところです。

また、10月10日に魚梁瀬森林鉄道開通100周年記念事業オープニングイベント「結いの里を森林鉄道でつなごう」が田野町ふれ安いセンターで開催されます。進するため、40～50歳代への受診勧奨や未受診者への再勧奨など、受診啓発を推進しています。

## △障害保健△

障害保健業務につきましては、8月に自立支援協議会を開催し、こども支援部会、相談支援部会の事業計画や「第3期障害福祉計画」の策定部会の設置について承認を得たところであり、今後、地域課題の解決に向け、具体的な取り組みを進めるとともに、いきいきと安心して健康的な生活が送れるよう障害を持つ

## ・一般質問・



尾崎 一馬 議員

### 北川村地域防災計画全般について

#### 答 住民課長

【問】 災害対策法基本第42条に基づき、北川村地域防災計画が策定されている。この計画書内に防災会議が設置され、毎年検討を加える必要があると認める場合はこれを修正する。この計画書より4点を抜粋し村長、各担当課長の所見を問う。

1. 直近及び22年度の開催日と、この会議委員である村内公共団体とはどこか  
2. 計画書内にある村内28カ所の避難所の施設としての対応力について  
3. 村の備蓄状況と、災害時のそれらの備蓄品の供給体制について  
4. 災害時に特別な援護を必要とする要援護対策つまり、高齢者・障害者・傷病者・乳幼児等が21年度3月末で村内78人となっているが、現在は何人でその支援体制について

#### 答 大寺村長

避難施設について整備されつつあるが充実しているかと言えばそうでないことが現実で承知している。北川村の地域にも現実で承知している。北川村の地域に応じた避難施設に取り組んでいかなくてはと考えている。詳細のご質問については各担当課長より答弁します。

#### 答 総務課長

直近開催日は平成19年10月で22年度は開催されません。村内公共団体は指名していません。避難施設の対応力は今回の災害状況等を踏まえ再度検討してまいります。備蓄品について現在毛布マットを100枚、非常食飲料水60食を注入するようにしています。供給体制について、被災直後は届けられないことも考えられるので、今後地域の方々にも協力をお願ひしていきたいと考えます。

【問】 災害要援護者支援体制は大変重要な策定しましたが、具体的な支援体制や支援行動は今後、関係機関と早急に協議して整備したいと考えます。要援護の人數は現在その台帳整備を進めています。対象者に漏れなく進めてまいります。

【問】 多岐にわたる防災対策すべて対応きてないことは私も承知している。いまの答弁で急がなくてはならないことは何かが把握できたと思うので、それそれに優先順位をつけて取り組んでいただきたい。災害は明日来るかもしれないという危機管理意識と村民の立場に立った対応をお願いしたい。次に具体的な対応について3点の所見を問う。

1. 避難施設の中で小島地区の温泉は現在指定管理者が施設になっており地元住民の避難所と一般のお客様が混同する。他の施設とは違った対応が行政としてあると考える。事実今回は地元住民が避難し、受け入れの温泉に戸惑いがあった。

#### 答 大寺村長

センサーについては現在、人と車の通行がないから設置されていないと推測する。今後、関係機関には設置を要望をしています。

#### 答 田中教育長

セントラルについては現在、人と車の通行がないから設置されていないと推測する。今後、標準的な給食回数が182回です。1週間を5回と計算しましてその内4・2回

#### 答 総務課長

抱いた。自主避難が最良の防災対策と考えるが電気から行政への放流情報を、FM告知機を使い素早い情報提供を住民にする考えはないか? 今、野友地区では水位3.78mで避難するとあるのを、その基準を上げることがすぐにできる防災対策と考えます。

3. 小島地区において量水標等を設置し住民がいち早く自主避難できる対策を講じる考え方はないか。

#### 答 大寺村長

避難施設に指定している北川村温泉は質問のとおり一般客と混同するが、避難施設としてどうあるべきか恒久的な策を練りたいと考えます。電気からの情報は今まで活用してこなかつたが、FM告知機を使い情報提供をぜひに考えたい。野友地区の避難目安の基準引き上げ及び小島地区的量水標設置は県へ働きかけたい。

#### 答 学校給食について



岩垣 實男 議員

【問】 北川村の小中学校の給食において食材の野菜などの一部は村内のグループから仕入れているように聞いています。学校給食法で目標も定められているようですが、給食の食材として使われることに児童及び生徒たちが今日のお米は北川村のどこそこのおじさんたちが自分たちのために作ってくれているということを意識して食事をすることも地域の教育の一環として人間形成のために必要なことだと思います。

例えは一昔前の給食はパンが主食でしたが、最近はお米も少し使われているようですが、地産地消ということもよく言えます。そのようなことから一部の野菜にとどまるところなくこれまで以上に地域食材を使用することができます。また生産者からしても児童・生徒たちから北川村産のお米がおいしいとの声を聞けば生産にも今一度元気がでるかと思いますが、教育長のお考えをお聞かせ願います。また付け加えて申しますが、お米の流通をお聞かせ願います。

が米飯給食ということになつておらまし  
て、ほとんどが米飯給食であるといつ現  
状であります。使用しているお米につい  
てはすべて北川村産ということで、現在  
はJAのほうから購入しております。  
指摘のとおり学校給食の目標につきま  
しては

議案審議：

## 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率について報告するものです。

## 平成23年度北川村一般会計補正予算 (第3号)について

贊成多數  
(同意)



宮内 保人(53)

ておりますが、議員のご指摘のように生産者の個人の名前までといったことは出しておりませんので、生産者の顔が見えるということについては給食を受ける側にとっても生産者と地域を身近に感じられますし、食育の推進という面でも有効な取り組みではないかなあというふうに私も考えております。これからも地域食材の使用に努めていきたいというふうに思います。ぜひ食材を供給できる生産者の情報などもご提供いただき検討させていただきたいと思います。

度を養うこと。その他にも食料の生産流通について正しい理解に導くことなど、いわゆる健康増進だけではなく食育の推進に努めなければならないということになつております。現在も献立表や給

平成23年度北川村一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告承認について

字区域の変更について

地方自治法の規定により、国土調査の成果の承認の日から本村内の字の名称及び区域を変更するものです。

### 北川村教育委員会委員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員を任命したいので、議会の同意を求めるものです

内 保人

全員賛成  
(認定)

全員賛成（可決）

出先  
内閣總理  
財務大臣

教育委員会の自己採点・評価  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の自己採点・評価について報告するものです。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、539、760千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、2,507、425千円とするもので

全員賛成（認定）

# 平成22年度北川村簡易水道特別会計 歳入歳出決算の認定について

## 平成22年度北川村介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

## 平成22年度北川村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成  
(認定)

：意見書・

国民健康保険財政への国庫負担割合を医療費総額の45%に戻すことを求める意見書

国民健康保険財政への国庫負担割合を医療費総額の45%に戻すこと

## 平成22年度北川村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

提出先 内閣総理大臣・厚生労働大臣  
財務大臣



# 中岡慎太郎先生顕彰会だより



## ● 1. 魚梁瀬森林鉄道開通100周年イベントで、グッズと顕彰会活動をPR ●

魚梁瀬森林鉄道開通100周年イベントが10月10日(月)に、田野町ふれあいセンターで行われました。中岡慎太郎先生顕彰会は、「頑張る!中芸地区座談会」に出席して、顕彰会活動をPRしました。また、売店では、中岡慎太郎先生グッズを販売しました。



顕彰会活動を報告



中岡慎太郎先生グッズを販売

## ● 2. 「上川隆也さんゆず農園」予定地整備と清掃活動・

「上川隆也さんゆず農園」予定地を10月15日(土)に整備しました。また、「北川村慎太郎とゆずの郷祭り」に向けて、生家周辺の清掃活動を10月22日(土)に行いました。



ゆず農園予定地を整備



生家入り口付近の草刈り

## ● 3. 「北川村慎太郎とゆずの郷祭り」を盛大に行いました・

10月29日(土)、「北川村慎太郎とゆずの郷祭り」は天候に恵まれ、抹茶・和弓やポン菓子等に226人のお客様が訪れて盛大に行いました。



生家での抹茶接待



和弓体験(慎太郎銅像下広場)

## ● 4. 上川隆也さんの公演観劇 ●

11月4日(金)、中岡慎太郎先生顕彰会員は、大河ドラマ「龍馬伝」慎太郎役の上川隆也さんの劇「果斷・隠蔽捜査2」を神戸市で観劇しました。劇終了後に上川隆也さんにお会いし、来村記念植樹したゆずの報告と「上川隆也さんゆず農園」をお願いしてきました。



劇場入り口前で記念撮影

## ● 5. 「中岡慎太郎先生顕彰会」事務員を採用しました

中岡慎太郎先生顕彰会は、濱渦彩さん(宗ノ上)を事務職員として採用しました。

濱渦さんは、売店やイベント等で来客応対や行事をてきぱきとこなしています。



売店で販売中の濱渦彩さん

# 子どもの健康について考えよう

北川村健康教育実行委員会

保育・小学校・中学校のそれぞれの場で実践している健康づくりの取り組みを紹介します。

今回は小学校

## バイキングにチャレンジしよう！

10月6日(木)、7日(金)に、4・5年生が国立室戸青少年自然の家にて宿泊訓練を実施しました。学校給食では、決められた献立を決められた分だけ配膳するようになっていますが、自然の家の食事は、たくさんある料理の中から自分でバランス良く取り分け、配膳をするバイキング形式になっています。その宿泊訓練に向けての事前指導で、学校栄養士の宇田久美先生と一緒にバランスの良い食事について考えました。

### バランスの良い食事の基本は

しゅしょく しゅさい ふくさい  
主食(黄)・主菜(赤)・副菜(緑)をそろえる

「おもにエネルギーのもと」  
ごはん、パン、めんなど



「おもに体の調子をととのえる」  
野菜・海そう・キノコ類を中心としたもの



「おもに体をつくるもと」  
魚、肉、卵、大豆製品などのおかず



### 学習の様子

栄養のバランスがとれた食事になるように、子どもたちがそれぞれ料理を組み合わせてみました。



主食・主菜・副菜の分け方や、おかずの数のバランスが分かったので良かったです。

自然の家では、食事のマナー や栄養バランスを考えて配膳できていました。



### お知らせ

ピーシーダブリュー エイトハンドレッド

## PCW800活動

北川小学校では、ペットボトルのキャップを集めてポリオワクチンに換える活動を保健委員会でPCW800と名付け、現在取り組んでいます。

ポリオは、小児麻痺とも言われ、ポリオウイルスによるウイルス感染症です。日本では、ほぼなくなりかけている病気で、世界的にも減ってきています。しかし、アフリカ、南・東アジアなどの発展途上国においては、経済的・政治的不安定を背景にポリオワクチンが打てずに、命を落としていく子どもたちが多くいます。

1人でも多くの命が救えるように…と、このPCW800活動が始まりました。

ポリオワクチンは1人分20円。1人分のワクチンを買うためには、800個のキャップが必要です。

回収ボックスは小学校の玄関にあります。ぜひ、PCW800活動にご協力をお願いいたします（回収ボックスは、今後、地域の公共施設等にも増やしていく予定です）。

# モネの庭からのお知らせ



手づくり工房では クリスマスケーキの  
ご予約をお受けいたします。

モネの庭のレストランからのお知らせ

★12月は夜も営業いたします。イルミネーション  
を楽しみながらのお食事はいかが。

(オーダーストップは午後8時30分)

12月22日(木)～25日(日)のクリスマスディナーは  
ご予約のお席のみとなりますのでご注意ください。  
《年末年始 12月26日(月)～1月1日(日)はお休み  
いたします。》

★1月は2日(月)から31日(火)までレストラン  
は営業いたします。

なお、平成24年1月4日(水)から1月31日(火)まで  
の間は皆様へのサービス期間としてレストラン  
ニューが10パーセント引きとなっております。

お問い合わせ、ご予約は  
北川村「モネの庭」マルモッタン

☎0887-32-1233 定休=火曜日

★12月と1月営業日の入園は無料です。お誘い合  
わせの上、ご利用ください。



## 観光協会からのお知らせ

こんにちは。松本です。

10・11月は今年も各地で秋のイベントが目白押しでした。なかでも、「食欲の秋」らしく「食」に関するイベントが県内各地で開催され、いずれも大盛況だったようです。現在、高知県で開催されている「龍馬ふるさと博」では「土佐の豊穣祭」と題して、県内各地で食祭りを開催しましたが、どの会場も予想以上の盛況ぶりだったため、来年以降も継続開催を決めたほどです。東部の豊穣祭は10月15日(土)・16日(日)に安芸市で開催されました。北川村からは柚子加工品の出店だけでしたので、周りの実演販売ブースに比べるとインパクトが弱く、やはり、おいしいニオイにつられて北川村のテントに自然と足が向いてしまうような「食べ物」が必要だなあと実感です。「ゆずの郷まつり」や「納涼祭」で販売されている、しし肉や、土佐ジローの卵焼き、ゆずシャーベット…色々あるんですね…。豊穣祭は来年も開催されますし、まだまだ食に関するイベントは多く開催されると思います。観光資源だけではなく、食でも北川村をPRできたら強みです。ご協力をいただけるように働きかけに努めます!!よろしくお願いします。

志国高知 龍馬  
ふるさと博  
PRキャラバンに参加



### “ICですか” 第8回 チャージキャンペーン



(株)ですかでは、下記期間、「ICカードですか」にチャージ(現金入金)された方を対象に、高速バス乗車券や商品券の当たる【第8回ですかチャージキャンペーン】を実施します。

■期間12月1日～1月31日  
お問い合わせ先  
(株)ですか  
☎088-882-6366

### 放送大学4月入学生募集のお知らせ 10月、BS放送スタート! チャンネルを231Chに合わせて放送をご覧ください。

放送大学では、平成24年度4月入学生を募集しています。放送大学は自宅のテレビで学ぶ通信制の大学です。学力試験はありません。

学部は教養学部です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野から自由に科目を選択して学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として

入学できます。

○18歳以上の大學生資格をお持ちの方なら、全科履修生として入学し、4年以上在学して124単位以上を修得し、卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

出願期間は2月29日(水)まで。  
詳しい資料を無料でお送りします。  
お気軽に放送大学高知学習センター(☎088-843-4864)までご連絡ください。また放送大学ホームページでも受け付けています。

1000  
50  
100  
10

# 年・金・だ・よ・り

## 遺族基礎年金

遺族基礎年金は、次のいずれかの方が亡くなられたときに、その方によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。

### ①国民年金の被保険者

### ②国民年金の被保険者であった方で、日本国内に住所がある60歳以上65歳未満の方

### ③老齢基礎年金の受給権者、または受給資格期間を満たしている方

ただし、①②の場合は、死亡月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済期間と免除期間（若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む）を合わせた期間が3分の2以上必要となります（平成28年3月31日以前に死亡された場合は、死亡月の前々月までの直近の1年間に保険料の未納がなければよいことになっています）。

遺族基礎年金の額は、「子のある妻」が受ける場合、基本額（788,900円）に子の加算額（1人目と2人目の子はそれぞれ227,000円、3人目以降は1人につき75,600円）を加えた額です。

※「子」とは、18歳到達年度の末日までの子、もしくは20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子をいいます。

## 12月4日から10日までは人権週間です

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々とが達成すべき共通の基準として、昭和23年（1948年）12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。

国際連合は、世界人権宣言の採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

高知地方法務局では、今年度の人権週間行事の一つとして、県内の主要箇所で「特設人権相談所」を開設し、DV・セクハラ・ストーカーなどの女性に関する人権問題や、児童虐待・いじめ・体罰など子どもに関する問題、高齢者や障害者に関する問題、その他嫌がらせ等、人権に関するご相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。

お気軽に、最寄りの「相談窓口」をご利用ください。

お問い合わせ先 高知地方法務局人権擁護課（☎ 088-822-3503）



## 狩猟免許日のご案内

今年度も、農閑期である冬期に狩猟免許試験を実施します。シカやイノシシなどの鳥獣害にお困りの農林業の皆さんの受験をお待ちしています。詳しくは県鳥獣対策課、または役場産業建設課までお問い合わせください。

日 時	試験を実施する免許の種類	会 場
平成23年12月16日(金) 10:00~	わな猟	中村地区建設協同組合会館 (四万十市右山元町3-3-26、 土佐くろしお鉄道中村駅下車)
平成24年1月16日(月) 10:00~	第一種銃猟、第二種銃猟	高知県立ふくし交流プラザ (高知市朝倉戊375-1、 県交通バス朝倉第二小学校前下車)
平成24年1月17日(火) 10:00~	わな猟、網猟	

【受験料】初心者：5,200円、一部免除者：3,900円

【申請書配布場所】高知県鳥獣対策課、中芸獵友会  
(役場産業建設課にもあります)

【申請方法】郵送または持参

【申請受付】受験日の10日前までに鳥獣対策課へ必着

【申請及び問い合わせ先】高知県鳥獣対策課  
(☎ 088-823-9039)

(役場産業建設課 ☎ (8)32-1221)

(中芸獵友会 ☎ 38-2424)

【その他】事前講習会については県獵友会にお問い合わせください。(☎ 088-823-1036)

さらに詳しい内容は以下のホームページに掲載しています。(鳥獣対策課HP)

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141001/>

ご存じですか

森林所有者の皆様へ

# 間伐事業費支援制度が変わりました

## ■造林事業(国庫事業)



### 採択要件

- ・森林施業計画の認定を受けた者
- ・市町村長と協定締結した者
- ・特定間伐等促進計画の事業主体
- ・公的森林整備として行うもの

### 採択要件

- ・森林施業計画の認定を受けた者(H24 森林経営計画策定者)
- ・集約化実施計画の対象森林
- ・特定間伐等促進計画の事業主体
- \*H23年度は、集約化実施計画+森林施業計画または特定間伐等促進計画  
H24年度は、森林経営計画または集約化実施計画+森林施業計画または特定間伐等促進計画

## ■施業を集約化し、搬出等をする場合の補助事業

## ■造林事業(国庫事業)

作業種	対象林齢	作業内容	事業規模	伐採率	事業規模	補助率	1申請当たりの面積
間伐	~60年生	不用木の除去、不良木の淘汰、搬出集積	0.1ha以上／施行地 *集約化実施計画当たりの面積が、年間5ha以上かつ平均搬出材積が10m³/ha以上	30%	いすれの作業種も事前の計画が必要 事前計画(森林作業道の計画を含む)の提出及び集約化実施計画の承認を受け、かつ特措法に基づく特定間伐促進計画の事業主体に位置付けられた者または森林施業計画の認定を受けた者(H24年度以降は「森林経営計画」の策定者)	68%	5.0ha以上
更新伐	~90年生	不用木の除去、不良木の淘汰、支障木やあばれ木等の伐倒、搬出集積					
除伐	~25年生	A:下刈りが終了した後の人工林で行う、不用木の除去、不良木の淘汰 B:不良木の除去(初回切捨間伐)	0.1ha以上／施行地 A 規定なし B 30%		①森林施業計画の認定を受けた者 ②その他 (H24年度以降は「森林施業計画の認定を受けた者または森林経営計画」の策定者)	① 68% ② 36% (H24年度以降は68%のみ)	0.1ha以上

\*間伐の例 搬出間伐が1haで、切捨間伐を4ha施行した場合は、搬出材積が50m³以上必要。なお、チップ、パルプ材也可。

## ■自分で自分の山を手入れをする場合の補助事業

### ■緊急間伐総合支援事業(県事業)

- ・補助の申込先:森林組合
- ・内 容:切捨間伐、搬出間伐、作業道について支援。
- ・補助率:定額 切捨間伐 65千円/ha  
搬出間伐 253千円/ha  
作業道 1,000~3,000円/m

### ■自伐林家等支援事業(県事業)

- ・内 容:自己所有林を自ら実施する小口素材搬入、切捨間伐、搬出間伐、作業道について支援。
  - ・補助の申込先:森林組合
  - ・補助率:定額 小口素材搬入 2千円~6千円/m³(森林組合)  
切捨間伐 55千円/ha  
搬出間伐 183千円/ha  
作業道 500~1,500円/m (自伐林家等)
- \*ただし、小口素材搬入は、少数量で出せなかつた間伐材を森林組合が森林所有者に代わって回収、販売、精算してくれます。

### 【放置森林等対策事業】

#### ■森林整備加速化事業(国庫事業)

- ・内 容:林齢が11年生以上で、6年間以上手入れをしてない人工林で行う間伐、作業道開設。
- \*手入れの遅れた放置森林や道路から離れているために移動時間がかかるなど、主に条件の悪い森林を整備するものです(自分の山を自分で手入れする場合は対象外です)。

### 【森林環境税を利用した事業】

#### ■みどりの環境整備支援事業(森林環境税)

- ・内 容:11~35年生の人工林の切捨間伐(造林事業、緊急間伐総合支援事業、自伐林家等支援事業と併用)
- ・補助率:定額 除間伐 29千円/haから50千円/ha
- \*ただし、補助事業終了後、10年間は皆伐ができません。

## お問い合わせ先

高知県 林業振興・環境部 林業改革課(間伐担当) ☎088-821-4602  
安芸林業事務所 ☎34-1181

■もしくは、お近くの市町村、森林組合までお問い合わせください。



乳幼児に気管支炎や肺炎などを起こす「RSウイルス感染症」が流行しています。例年は冬に最も流行しますが、今年は夏ごろからRSウイルス感染症にかかる人が増え始め、今後冬にむけてさらに増加することが予測されます。

## + 1. RSウイルス感染症とは +

病原体であるRSウイルスに感染している人の鼻汁、喀痰などから接触感染、あるいは飛沫感染する呼吸器感染症です。乳児の半数以上が1歳までに、ほぼ100%が2歳までに感染し、その後も年齢を問わず一生再感染を繰り返します。特に乳幼児においては、重篤な症状を引き起こすこともあります。注意が必要です。

## + 2. 症状 +

2～8日（通常4～6日）の潜伏期の後、鼻汁、咳などの上気道炎症状や発熱などが起き、大半は1～2週間で軽快します。しかし、2歳以下の乳幼児ではしばしば上気道炎から下気道炎を起こし、細気管支炎、肺炎を発症し、特に6ヶ月以下の乳児では入院加療を必要とすることが珍しくありません。免疫不全児、低出生体重児や呼吸器・循環器に基礎疾患をもつ乳幼児は重症化しやすく、特に注意が必要です。



## + 3. 治療 +

残念ながら特効薬はありません。ミルクの飲みが悪い場合は輸液をしたり、咳に対しては、気管支を拡げる薬、痰を切りやすくする薬が使われたりします。呼吸状態が悪くなると、人工呼吸器をつけて、呼吸を助けてあげる必要があります。

## + 4. 予防のポイント +

予防のポイントは、手洗いと咳エチケットです。

早産児や慢性呼吸器疾患有するハイリスクな乳幼児には、重症のRSウイルス疾患を予防するためにパリビズマブという薬を使用する場合があります。使用については医師の判断になります。

RSウイルスワクチン開発への取り組みは行われていますが、まだ利用できるものはありません。

問い合わせ 住民課(保健師) ☎(8) 32-1230

坂本 久夫  
76歳  
野友角木  
9月23日  
氏名 年齢 地区 死亡月日

ご冥福をお祈りします

秋の日はつるべ落としよ疲れても  
老いの炊事は今日も元氣で

飛崎 幸子

紙吹雪乱舞の中を引き廻す  
山車にやんやの挙母の祭り

浜渦美恵子

あ、きれい雨のやみ間に虹の橋  
だれが渡るかお姫がわたらる

大西 豊

風にのり木せいの香ながれくる  
猛暑の夏の終わりをつぐか

社城 芳子

色とりどり贈るマフラー整いぬ  
被災地最早冬の気配す

田村猪世子

短歌教室



みどり保育園

PHOTO通信



すてきな玉手箱の日

10月 6日(木)



参観日

11月 2日(水)



いもほり

11月 4日(金)



たまねぎうえ

11月 9日(水)

## 行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
1歳6ヶ月健診	12月9日(金)	(受付)13:00~	田野町保健センター
小学校手話の交流会	12月11日(日)	13:30~15:30	北川村民体育館
乳児健診	12月16日(金)	4ヶ月、6・7ヶ月児 10ヶ月、12ヶ月児 13:00~ 13:15~	田野町保健センター
野友介護予防教室	12月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)	10:00~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	12月2日(金)・9日(金)・16日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	12月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	12月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	12月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)	9:30~	野川交流センター
長山せせらぎ会	12月6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)	9:30~	長山交流センター
中部けんこうクラブ	12月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)	10:00~	小島集会所
小川ふれんど	12月8日(木)	10:30~	菅ノ上集会所
島ばら会	12月15日(木)	10:00~	北部集会所
親子ふれあい広場	毎週月・木曜日(12月29日は休みです)	9:00~16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日(12月29日は休みです)		北川村保健センター

平成23年12月26日は集合村税第7期の納期限です。お忘れなく!